尼崎市立塚口中学校　　平成23年3月8日

塚　口

平成22年度
「塚口№16」

◇学校教育目標◇
集団の中で自らを律し
目標の実現に向け努力し
自らを高め続けようとする姿勢の育成

卒業の前に・・・　～立派な態度で、胸を張って～

いよいよ、３月 11 日（金）に卒業証書授与式を迎えます。着任間もない、４月の修学旅行など、いろいろなことが思い出されます。

「悔いのない３年間だったでしょうか？」「ちょっと、失敗したかな！」と感じることがあるなら、これからの人生の中で取り返していってほしいと思います。

今年度の卒業生は、１８７名です。それぞれの思い出をいっぱい持って、それぞれの道を進み、そして、これからの目標に向かって、一生懸命頑張って下さい。

３年間お世話になった先生方をはじめ、支えあってきた友達、ここまで応援してきてくれたお父さん、お母さんに感謝するとともに、お世話になったすべての人に、堂々とした晴れ姿を見せて下さい。

卒業式当日は、壇上で、胸を張って「卒業証書」を受けとってほしいと思います。

７日から練習が始まっていますが、気持ちのいい返事・折り目正しい立派な態度で、最上級生としての自覚を 1 人１人がしっかりともって臨んで下さい。思い出に残る、いい卒業式にしましょう。

先輩も頑張っていますよ！　～これからの活躍を応援しましょう～

総代：深森　梓さんは、本校の第60期卒業生（平成20年3月卒業）です。

<3月1日「読売新聞（夕刊）」より>

宝塚音楽学校（兵庫県宝塚市）の卒業式が１日、同校で行われ、第97期生34人が2年間のレッスンを積んだ学舎を後にした。

▽黒の紋付きと濃緑のはかま姿の卒業生を、岩崎文夫校長が「タカラジェンヌの自覚と責任、誇りを持ってほしい」と激励。

総代の深森梓さん（同県尼崎市出身）が「『清く正しく美しく』の教えを守り、一層精進してまいります」と答辞を述べた

▽式後、在校生が卒業生１人1人にブーケを送り＝写真＝、記念影をする姿も。卒業生は、4月15日に宝塚大劇場で始まる星組公演、「ノバ・ボサ・ノバ」「めぐり会いは再び」で初舞台を踏む。

新聞記事を紹介します　－平成23年2月8日－神戸新聞朝刊より

川越少年刑務所を視察、受刑者に講話を行う＝2007年7月20日、埼玉県川越市

想いのままに　19

家庭教育

杉良太郎

健康のためにウオーキングを心掛けています。歩いていると歩道をわが物顔に自転車が猛スピードで走り抜けます。後ろから音もなく走り去る自転車はまるで凶器です。

先日、自転車が私の肩をかすめ、危うく車大事故になるところでした。呼び鈴も鳴らさないのでまったく気がつかないのです。見ると主婦が子供たちを乗せ、何事もなかったように走り去りました。

私は赤信号が青になるのを待っていました。しかし赤でも大勢の人が止まらずに渡ります。そこに社会に定められたルールはありません。でも車にはねられればその人は犯罪をとがめるのでしょう。

東京の代々木公園を歩くと、ゴミ公園かと思うほどゴミが散乱していて、それをカラスがつつきます。そのような場所を外国人観光客が面白がって写真を撮っているのを見ました。私は恥ずかしく思いました。するとその外国人はそこにゴミを捨ててもいいと思ったのか、自分の持っていたゴミを投げ捨てました。私は注意する気にもなれず、こういうことに対して厳しく考えていかなければ、社会の一員としての誇りを持てないのではないかと思いました。

まず、あいさつから

毎年就職率が悪化するのはもちろん景気の悪化が原因でしょう。みんな懸命に就職活動を頑張っていると思います。ただ、企業の面接で名前を呼ばれても返事をできず、自己アピールなどとてもできない人に、企業は自社の将来を託すことができるでしょうか。「おはようございます」「こんにちは」「よろしくお願いします」「ありがとうございました」などの言葉は仕事をする以前に、人間としての基本です。企業から見ればあいさつもできないような人を、採用できるはずがありません。

では、どうすれば企業や社会が必要とする人間になれるのでしょうか。学業に励むのも大切ですが、一にも二にも家庭内における教育、特に幼児教育が大事なのです。

まず、両親が子供に嫌われないよう、子供の耳に心地よいことばかりを言ってきかすのではなく、子供が物心のつく前に、朝起きたら「おはようございます」、物を食べる時には「いただきます」、終わったら「ごちそうさまでした」。出かけるときは「行ってきます」、帰ってきたら「ただいま」。寝る前には「おやすみなさい」というようなことを大きな声で話せるようにすること。物を大事にし、何よりも両親が愛情を注ぐことによって、子供は愛情というものを自然に理解して人に接するようになると思います。そういった道徳教育のできている学生が自信を持って社会に出て行くことができると思います。

＝次回は5日の予定＝

順子は杉良太郎さんです

「想いのままに」という題で、神戸新聞に掲載されている、俳優の杉良太郎さんの文章です。

19回目は、「家庭教育、そして、まずあいさつから」ということで、思いを書かれています。

新聞の記事をそのまま掲載します。一度、読んでみて下さい。

主な予定等

3月 9日（水）
　生徒会　尼北小訪問
3月10日（木）
　同窓会結成式
3月11日（金）
　卒業式
3月14日（月）
　公立高校入試
3月15日（火）
　2年生校外学習
3月16日（水）
　生徒会　塚口小訪問
3月17日（木）
　1年球技大会
3月18日（金）
　2年球技大会
3月21日（月）
　公立高校発表
3月25日（金）
　修了式